

ココロに ウツクシク

読みたい聴きたい

福岡市にある書店『ブックスキューブリック』オーナーで、無類の本好きである大井実さんにその月ごとのテーマに沿ったおすすめの本や音楽、ときどき映画をセレクトしていただきます。ジャンルを超えて楽しめる、大井さんの視点で選んだいろいろな作品にぜひ、触れてみてください。

(ころろが落ち込んだときには…)

自分にゲンキを与えてくれる本や音楽は、まるで仲のいい友人のように、萎えた気持ちにエネルギーを与えてくれます。



「アルケミスト 夢を旅した少年」
原作 パウロ・コエーリョ
訳 山川紘矢・山川亜希子
角川文庫 552円(税別)



「ヘヴィー・ウェザー」
ウェザー・リポート

『アルケミスト』はパウロ・コエーリョというブラジルの作家の作品です。この本は20年ほど前に世界20カ国以上で翻訳されてかなりベストセラーになったそうです。僕にとってもとても大切な一冊。羊飼いの少年が夢で見た「お告げ」を信じて宝探しに行くという話。子ども向けのストーリーで、子ども向けのように書かれていながら、その中に深い意味がこめられているんです。たとえば言うなら『星の王子さま』のような感じでしょうか。文学としての完成度の高きものもさることながら、なにより、物語の中にちりばめられているメッセージに心が動かされますね。「叶うと強く信じていれば、必ず夢は叶う」「本当の幸せは自分の足もとにある」とか、そういういろいろなメッセージに、僕もたびたび励まされました。店を開く前、何度か挫折しそうになった時なんかは(笑)。さらにこの物語はファンタジックであり、スピリチュアルな雰囲気も醸しつつ、自己啓発的な要素も含まれている。各国で幅広く支持されているのには、きっとそういうさまざまな側面があるというのにも理由のひとつでしょうね。僕はこの本をずいぶんいろいろな人にプレゼントして喜ばれました。おすすめのアльバムはウェザー・リポートというグループの『ヘヴィー・ウェザー』。30年ぐらい前に日本で、本でもブレイクしたので、知ってる方も多いかもしれませんが。先月ご紹介したマイルス・デイビスのところにいたメンバーが結成した、エレクトリック系ジャズの代表とも言えるべきグループです。明るくて気持ちがウキウキしてくるようなこのアールバムは、元気をいっぱいチャージできるので、ぜひ聴いてみてください。ギターのようにメロディーを奏でるベースもかっこいいです！

●ブックスキューブリック
オーナーの大井実さんが選んだ本のみを販売。「品揃えは私からお客様へのプレゼンテーション。いいと思える本だけを置いているつもりです」。この秋からはジャズやボサノバのCDたちもコレクションに加わる予定です。
福岡市中央区赤坂2-1-12ネオグランデ赤坂1F
☎092-711-1180 <http://www.bookskubrick.jp>

